

# 数 専 会 だ よ り

発行人 東京女子大学同窓会数専会会長 今北信子  
〒167-0041 東京都杉並区善福寺 2-23-11  
Tel. 03-3395-4448 Fax. 03-3395-0084  
<http://www.geocities.jp/twcumath/index.html>

## 【 総会報告 】

日時 2018年6月9日(土)

於 72年館1階ラウンジ

次第

### 1部 総会議事

1. 会長挨拶
2. 各部活動報告
3. VERA 募金報告
4. 2017年度 決算報告
5. 会計監査報告
6. 2018年度 予算案
7. 夏季研修会について
8. 研究部講座報告
9. 役員常任幹事交代について
10. 今期の役員
11. 同窓会より
12. その他

議事は原案どおり全て承認されました。

- 2.～6. は、4ページ～6ページをご参照ください。
7. 夏季研修会について  
同窓会館で開催することを案内いたしました。
8. 研究部講座報告  
各講座の代表者から講座の内容等紹介されました。参照7ページ。
9. 役員常任幹事交代について  
◎印の方々が新しく推薦され、総会で選出、承認されました。

### 10. 2018年度役員

会長	今北 信子 (75)
副会長	武田 紀子 (70)
	大井 美智子 (74)
常任幹事	
庶務	武田 紀子 (70)
	速水 恵美子 (79)
厚生	前田 啓子 (75)
研究	廣瀬 加代子 (74)
	平井 真理 (74)
	◎中瀬 泰恵 (86)
広報	波多野 滋子 (69)
	◎藤田 薫 (78)
	宮本 美和 (91)
会計	青柳 陽子 (76)
	可兒 恵子 (76)
	藤田 純子 (77)
書記	岩崎 えり子 (78)
HP担当	渡辺 朋子 (78)
会計監査	吉益 美恵子 (67)
	大島 治美 (77)

なお次の方が退任されました。

研究 松井 恵美子 (71)  
ご尽力くださりありがとうございました。  
ございました。

11. 同窓会より  
同窓会は法人化されてから

大学支援、会員サービス、社会貢献等を目的として事業に取り組んでいます。大学創立100周年記念行事として、1億円の寄付をすることが出来ましたが、数専会の会員皆様のご協力を感じます。今年度は、卒業生実態調査も行います。変更の有無に関わらず、返送していただく事になっておりますので、よろしくお願ひします。

12. その他  
・「秋の講演会」の案内

## 2部 生田流箏曲部演奏会

東京女子大学学生クラブによる演奏

### ♪プログラム♪

- ・螺鈿 1960年 沢井忠夫作曲
- ・六段
- ・GRADATION～風の彩～ 吉崎克彦

古典楽曲の懐かしく美しい和音や現代楽曲の軽やかな音色が72年館を満たし、穏やかなひと時を過ごすことができました。



## 【 ごあいさつ 】

会長 今北 信子 (75)

本年4月30日に母校創立100周年を迎えました。その節目に数専会会員で母校に寄せる気持ちを共有し、協力できたことに感謝いたします。これも歴代先輩方の高い意識・結束力によるものと誇らしく思います。

皆様ありがとうございました。

会員および役員、数理科学科の先生方に助けられ何とか一期目2年間を務めさせていただき、厚く御礼申し上げます。引き続き益々のご支援をお願い申し上げます。

また次期会長候補者を皆様よりご推薦下さいますようお願い致します。

最後になりましたが、最近の様々な異変被災者の方々の心情察するに余りあり、心からお見舞い申し上げます。

## 【 秋の講演会のご案内 】

講師 安藤 耕司氏 (東京女子大学教授)

日時 2018年11月17日(土) 13:30～15:30

場所 同窓会館72年館 1階ラウンジ

演題 『コンピューター化学へのお誘い』

現代化学の理論とコンピューターによる数値計算について基礎から最近のトピックスまで楽しくお話していただきます。

会費 1,000円 (学生無料)

申し込み・問い合わせは電話またはメールでお願いいたします。連絡先 TEL \*\*\*\*\* 大井美智子 (74)

TEL \*\*\*\*\* 今北 信子 (75)

数専会メールアドレス \*\*\*\*\*

申込みの際は、お名前卒年、電話番号をお願いいたします。当日参加も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。皆様のご参加お待ちしております。

【 夏 季 研 修 会 】

日時 2018年7月21日(土)

於 東京女子大学同窓会館 72年館 1階ラウンジ

夏季研修会プログラム

◇12時～13時 昼食・懇親会

◇13時30分～15時30分

演 題:『無理をしない健康づくり -不便のすすめ-』

講 師: 薄井澄誉子氏

女性の場合、健康で自立した生活ができる健康寿命(75歳)と平均寿命(87歳)との差は、なんと10年以上!健康寿命をできるだけ延長して健康に過ごすためのアドバイス!!

無理をしない健康づくり -不便のすすめ-

薄井 澄誉子 (99)

東京女子大学の歴史を振り返ってみると、「豊かな教養に基づく幅広い視野と高い専門性を身につけ、自立した女性を育てたい」という教育理念において、精神活動とともに身体活動は必須のものと考えられており、開学当初から「体育」の授業が各学年・各学科に設けられ、女子体育の先駆的役割を果たしていました。1969年より約50年間実施されてきた体力測定の結果について、経時的变化を見てみると、1970年代頃の東女生は、現在の東女生に比べて体格が小さいにもかかわらず、筋力、持久力、柔軟性にとっても長けていたことが伺えます。とても貴重なデータが残っています。

日本人は、他の国に比べて長寿であることは周知の事実ですが、ただ単に長生きすることよりも、“ヒトの手に頼らず自立した生活をいかに過ごせるか”が充実した人生を全うする鍵となります。女性の場合、平均寿命が87歳、自立した生活ができる健康寿命が75歳とその差は12年もあり、できるだけ健康寿命(=自立寿命といった方がいいかもしれません)を延ばしたいというのが目標です。そこで、この講演では、健康寿命を延ばすためのちょっとしたアドバイスをお話いたします。

オーストラリアの45歳以上の成人男女を追跡調査した研究において、追跡期間中に亡くなった人の座位時間を調べたところ、1日の総座位時間が4時間未満の成人に比べて、4～8時間、8～11時間、11時間以上と長くなるにつれ、総死亡リスクが11%ずつ高まるという結果が報告されました(2012年)。また、テレビを1時間じっと座って見続けると余命が22分短くなるという研究結果も報告されています(2012年)。世界20カ国の総座位時間を比較したところ、日本人は座位時間が最も長く、7時間も座っていることがわかっています。現代人の生活は、便利になり過ぎて、立ち上がらなくてもなんでもできるようになってしまいました。パソコンの前に座っていれば、メール機能を使ってすぐに世界中の人と連絡が取れますし、わからないことを調べることも簡単です。テレビもエアコンも照明もリモコン一つで操作でき、リモコンの数だけ、座る時間は増えていることとなります。



講師紹介

1999年 東京女子大学文理学部数理学科卒業  
2008年 早稲田大学大学院人間科学研究科修了  
博士号取得  
2015年～ 東京女子大学現代教養学部 特任講師  
2018年～ 早稲田大学スポーツ科学研究センター  
招聘研究員

~~~~~  
そんな座り過ぎな生活を断ち切るための第一歩は、『立つこと』です。立つことは、「座ること」と「動くこと」の間にある行為であり、歩く、走るなどの身体活動を起こすための入口です。また、立つことは、糖尿病や心臓病などの生活習慣病から身を守るための入口でもあるのです。理想的には、30分に1回なら3分間、1時間に1回なら5分間のペースで立ち上がって活動すれば、座りすぎのリスクは減らせます。一定のペースで立ち上がる習慣をつけることで、体に悪い座り方を正したいものです。そのための工夫として、トイレ休憩をする、ごみを捨てに行く、コーヒーを飲む、草木に水をやる、軽く掃除をするなど、ちょこちょこ用事を足しましょう。立ち上がるたびに足の筋肉ポンプが働き、停滞した血液を流すことができるのです。

簡単にできるふくらはぎと太ももの運動も紹介します。  
【かかと上げ運動】は、2秒でかかとを上げ、2秒でかかとを下げる運動で、5回以上繰り返します。立って行ってもよいし、座ったままでもできる運動です。ふくらはぎは第2の心臓とも呼ばれており、かかとを上げたり下げたりするだけでも、筋肉のポンプが働いて足の血流がよくなります。コツは慌てずゆっくり動かすことです。足のむくみ対策としてもおすすめです。もう1つの運動は、【スロースクワット】です。椅子に座ったところから2秒で立ち上がり、2秒で椅子に座る、これを5回以上繰り返します。膝を曲げたとき、膝がつま先より出ないようにすると効果が増しますが、無理をしないようにあわてずゆっくり行いましょう。太ももは人間の身体の中なかで一番大きな筋肉です。その筋肉を動かすことでエネルギーもたくさん使います。自立した生活を送るためにも足腰が丈夫であるということがとても大事なポイントとなります。

みなさん、決して無理をしなくても健康づくりはできます。元気で長生き!充実した人生を送るためのちょっとしたアドバイスお届けできていたら、とても嬉しいです。

夏季研修会に参加して

金澤 啓子 (69)

今回の講演「無理をしない健康づくり ー不便のすすめー」は私にとっては、今一番関心を寄せている事でした。

講師の薄井澄誉子（うすいちよこ）さんは、ご自身の名前を薄いチョコレートとユーモアを交えて紹介、場を和ませてくださり、リラックスして講演を聴くことが出来ました。

「過去の女子大生の体力測定の結果と全国平均との比較」「加齢や身体不活動による筋肉量の変化」「身体活動量、身体不活動量との死亡リスク」等、分析データのグラフが提示され、浦島太郎の無重力状態と老化の例を交えながら、丁寧に説明していただきました。説得力がありました。

「筋肉量の変化、身体不活動量と死亡リスク」などの知識が40代の頃の自分にあったなら、現在、今よりましだったかもしれない。」と思いました。と同時に「仕事と子育てで、いっぱいだったのよ。」と現在の自分を正当化しているのです。時間は戻ってきません。

今後、自立寿命を長く保ち、QOL（Quality of Life: 生活の質）を維持していくためには、実践あるのみです。これがグータラな自分にとっては一番難しい課題です。まず、日常生活で“立って動く”“不便なことを厭わない”

をベッドレストにならないためにもと、肝に銘じました。

私は、2年前に右ひざの人工関節置換の手術を受けました。変形性膝関節症が悪化して、痛くて歩けなくなることがあったからです。その時、初めて筋肉を意識するようになりました。現在は、水中ウォーキング、とストレッチングに通っています。日常の動作は緩慢になりましたが、まず“立って動く”からと思った次第です。

この日は猛暑日。会場で内心驚きました。それは古希を過ぎた私より20歳近くも先輩の方々が暑さの中、シャキッと参加されていたことです。さすがに先輩、感服いたしました。

私の住んでいる青森県は男女とも日本一の短命県と言われています。現在、私は仲間と月1回、2時間、公民館ロビーでカフェを開いています。高齢者の運動機能の向上と認知機能の低下の予防が目的です。お茶を飲みながら、パズル、塗り絵、体操、コーラス、工作等 楽しんでます。自分自身のためにですが、短命県返上の一助になればと思っています。

今回は私にとって良い機会をあたえてくださり、感謝いたします。ありがとうございました。

実践編

(薄井澄誉子氏夏季研修会配布資料より)

『ふくらはぎ』を動かそう

かかと上げ運動



2秒で上げて  
2秒で下げる  
5回以上繰り返す

あわてずゆっくり行う

『太もも』を動かそう

スロー・スクワット



膝を曲げたとき、膝が  
つま先より出ないように  
すると効果大!

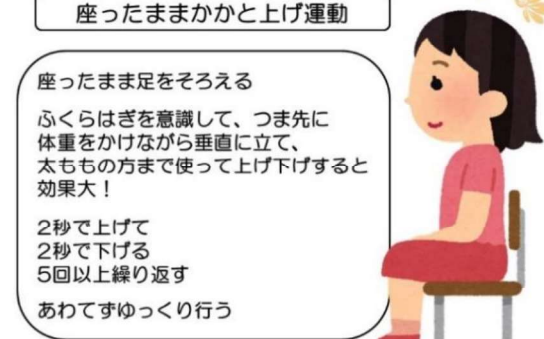
2秒で上げて  
2秒で下げる  
5回以上繰り返す

あわてずゆっくり行う

座りすぎ予防なら  
4分の1スクワットで十分。  
椅子につかまりながらでもOK!

『ふくらはぎ』を動かそう

座ったままかかと上げ運動



座ったまま足をそろえる

ふくらはぎを意識して、つま先に  
体重をかけながら垂直に立て、  
太ももの方まで使って上げ下げすると  
効果大!

2秒で上げて  
2秒で下げる  
5回以上繰り返す

あわてずゆっくり行う

『太もも』を動かそう

座ったまま片足上げ運動



つま先を天井に向けて膝  
をピンと伸ばすと効果大

2秒で上げて  
2秒で下げる  
5回以上繰り返す

あわてずゆっくり太もも  
の動きを意識して行う

膝が痛い人は軽く曲げて  
行ってもOK!



—VERA 募金報告—

数理学科充実のために、指定寄付 100 万円を  
2018 年 3 月学長室で小野祥子学長様に贈呈いたしま  
した。東京女子大学創立 100 周年記念募金（VERA 募  
金）に協力したことをご報告申し上げます。

ありがとうございました。大学のページに右記の  
ように掲載されました。



追分寮の絵画



1962 年から 1974 年まで毎年研修会を大学所有の  
長野県軽井沢町・追分寮で家族連れで数専会は開催  
し、閉鎖直前の 2005 年にも開いた懐かしい建物  
「追分寮の絵画」が作者 河野豊弘様のご遺族から  
2017 年 11 月に寄贈され、講演会および総会で同窓  
会館ラウンジに飾りお披露目しました。作者姉上  
市河不二様、奥様 河野瑞子様、お嬢様 増田麻美様  
にも深く感謝申し上げます。皆様同窓でいらっしゃ  
います。

会員の多くは、今も追分寮再建を願っています。

【学長ダイアリー】東京女子大学同窓生による「数専会」をご存知でしょう  
か？「東京女子大学卒業生のうち数学および数理学を専攻したものの集まり」  
です。会員相互の親睦ばかりでなく、学術研究の勉強会にも取り組む知的  
好奇心旺盛な卒業生の会です。  
今北信子会長はじめ、その「数専会」の方々が学長室をお訪ねくださり、V  
E R A 募金へ 100 万円のご寄付をくださいました。同窓生の方々の熱い思い  
のごもった貴重な贈り物に感激いたしました。心から感謝して、大切に使用  
させていただきます。東京女子大学が常に卒業生と繋がって発展していけるよ  
うに、これからも努力していきたいと思っております。  
それにしても、若々しい卒業生の皆様が大いに励まされました。やはりリベ  
ラル・アーツの力でしょうか！有難うございました。



「幾何学的模様と人間の感覚」 & 「リベラル・アーツ志向とその素晴らしい働き」  
(秋の講演会より)



日時 2017 年 11 月 18 日（土）  
場所 東京女子大学同窓会 72 年館  
講師 市川 伸一 氏 （元東京女子大学教授）

講演の前半のテーマ「幾何学的模様と人間の感覚」では、日ごろ意識的、あるいは無意識に目にしている模様が与  
える感覚についてのお話でした。自然界で多くみられるらせん模様、あるいは人工的な模様等が、私たちの感覚にど  
ういう影響をもたらすものか、参加者の意見も交えて考えていきました。

後半の「リベラル・アーツ志向とその素晴らしい働き」では、リベラル・アーツの意味「自分の中に潜在する能力  
を解き放つ」は、教育の原点であるという視点で、ピタゴラス、ソクラテス等の先人の足跡ふまえながら、リベラ  
ル・アーツの本質を理解し、自分の生き方に生かすことの大切さを力強くお話下さいました。

## コンピュータ+ネットワークの可能性

東京女子大学 現代教養学部数理科学科主任 教授 加藤 由花

常日頃、数理科学科を様々な形でご支援頂き、まことにありがとうございます。この度は、皆さまからご寄付頂きました数専会 VERA 募金により「数学図書室の整備」を行うことになりました。4号館4階にある数学図書室には、現在も多くの学生が集っておりますが、席数が限られることや、やや手狭なことから、これを整備し、数理科学科学生の学習環境の向上を実現したいと考えております。具体的には、自習スペースを拡充し、電源やネットワーク環境を整備することで、学生のニーズに対応した滞在型図書室にする計画です。この夏休みから工事が始まります。暖かいご支援に、重ね重ねお礼申し上げます。

さて、せっかくの原稿の依頼ですから、今回は私の専門分野（情報ネットワーク学）を紹介しつつ、その魅力について少し宣伝してみたいと思います。そう考えたのは、数理科学科の中に「情報理学専攻」ができたのは2009年とのことなので、皆さまの中には、情報系の学問にあまり馴染みのない方もいらっしゃるのではないかと思ったからです。情報ネットワーク学は、複数のコンピュータ間で情報をやりとりするための共通のルールを設計したり、効率よく、確実にデータを転送するためのアルゴリズムを研究したりする学問領域です。情報科学の一分野に位置付けられ、ネットワークで相互に接続された複数のコンピュータ上に仮想的に形作られたサイバースペース上で、情報をどのように流通させるかを研究します。情報技術の進展により、近年ではこれが、私たちが実際に生活している物理的な空間にまで広がり、Cyber Physical System（仮想世界と現実世界を融合させたシステム）やInternet of Things（モノのインターネット）と呼ばれる考え方が注目されるようになってきました。ここでは、現実世界の状況をセンサーなどで観測することにより仮想世界（コンピュータ内に構築されたモデル）に取り込み、モデル内でデータの加工や計算を行い、その結果に基づいてアクチュエータ（モーター等の機構）を駆動することで現実世界に働きかけます。

仮想世界と現実世界のインタフェースはコンピュータであるのが一般的でしたが、Cyber Physical Systemではこの役割を様々な機器が担います。その機器の一つにロボットがあります。ということでやっとな私の研究テーマ

につながるのですが、現在の私の研究テーマは、ロボットを利用するときに仮想世界の側で必要になる数理モデルを構築することです。一つの例として、人混みの中を移動する案内ロボットを考えてみましょう。人間であれば向こうから歩いてくる人の移動軌跡を予測して、上手に人を避けながら移動することができます。ロボットにも同様の予測をさせるにはどうすれば良いのでしょうか？そのためには、仮想世界の側に、人の移動を予測するための「人移動モデル」を構築する必要があります。モデル構築には2つの考え方があります。一つは、移動の仕方を定式化するもので、例えばSocial Force Modelとして知られる方法などがあります。これは、人と人や障害物（壁など）の間に仮想的な斥力が働くと考え、目的地点に引き寄せられる力とこの斥力の合力により、逐次的に人の移動方向が決定されるとする考え方です。一見良さそうに思えますが、実際に精度の高いモデルを構築するのはなかなか大変そうです。そこでもう一つの考え方が登場します。初期モデルは適当に作っておいて、センサー等で観測されたデータを基にモデルを更新していくという考え方です。この方法は、モデルをデータにより学習していくことから機械学習と呼ばれます。例えば、確率分布としてモデルを表現しておき、観測事象により（逐次的に）モデルを更新していくベイズ推論などがあります。

コンピュータは、究極的には、入力されたビット列を演算により別のビット列に変換して出力するだけの機械ですが、プログラムを入れ替えることで（計算できるものであれば）何でもできるようになった点が大発見で、非常に強力な汎用性を持ちます。さらに複数のコンピュータをネットワークで接続することにより、できることが空間的に広がります。現在では、様々な計算手法の進展により、人のように学習するモデルを構築することさえもできるようになってきました。私は、この汎用性と可能性に惹かれて情報ネットワーク学の研究を続けているのかもしれない。

さて、2018年度から、私の研究室では、一人の数専会会員（社会人学生）が博士後期課程で学んでいます。彼女に続く学生、募集しています！

数 専 会 だ よ り  
決 算 及 び 予 算

【会計・会計監査より】

2017 年度の決算を上記のとおり報告いたします。

|    |    |    |
|----|----|----|
| 会長 | 今北 | 信子 |
| 会計 | 青柳 | 陽子 |
|    | 可兒 | 恵子 |
|    | 藤田 | 純子 |

精査の結果、相違ないことを認めます。

2018 年 5 月 15 日

|      |    |     |
|------|----|-----|
| 会計監査 | 吉益 | 美恵子 |
|      | 大島 | 治美  |

【会計より】

2018 年度の予算が総会にて上記のとおり承認されました。

今年度も、基金を利用して夏季研修会、秋の講演会を数専会主催で開催致します。

維持運営費の振り込み用紙が同封されている方はお納め下さい。卒業後 50 年で完納となりますが、その後もご協力いただける場合は、寄付金としてお受けしておりますので

よろしく願いいたします。なお払込み手数料は自己負担でお願いいたします。

【庶務（住所管理担当）より】

転送された手紙を受け取られたら新住所をご連絡下さい。(転送期間は一年です) 改姓、名簿変更などは数専会 HP、葉書、などで必ずお知らせ下さい。クラス会開催等で名簿が必要な時はご連絡下さい。

【HP 担当より】

数専会の HP では、現在の活動状況や連絡事項、数専会に関わる記事や資料をお読みいただくことが出来ます。「クラス会」のページでは、会員皆さまのご近況を発信しています。クラス会・同窓会を催される際は、どうぞ写真や簡単な記事を HP にお寄せ下さい。住所変更、出版などの情報も HP からご連絡可能です。「東京女子大学数専会」で検索するか、下記①の URL を入力すると閲覧出来

ます。メールでご連絡頂く場合は、下記②のアドレスにお願い致します。

- ① <http://www.geocities.jp/twcumath/index.html>
- ② [twcumath@yahoo.co.jp](mailto:twcumath@yahoo.co.jp)

【厚生部より】

求職の希望がある方は、厚生部に連絡先をご登録下さい。登録された方には、求人情報が来た時に厚生部よりお知らせいたします。

HP の厚生部求人情報にも掲載いたしております。HP の求人情報をご利用の際は厚生部までご連絡をお願いいたします(上記②)。



2018 年度常任幹事

勉強会案内

【研究部より】

| ゼミ                                | テキスト                                                     | 日時(注)                  | 場所           | 会費/月          | 世話人                   |
|-----------------------------------|----------------------------------------------------------|------------------------|--------------|---------------|-----------------------|
| 杉山真澄ゼミ(69)                        | プリント                                                     | 第 4 火曜日<br>10:30~12:00 | 72 年館        | 2500 円        | 茶園幸子(69)              |
| <b>高校数学</b>                       |                                                          |                        |              |               |                       |
| 茶園幸子ゼミ(69)<br>①・②どちらかのみ<br>の参加も可能 | ① 4STEP 数学Ⅲ+C<br>(数研出版)<br>② 中学受験 算数/プラスワン<br>問題集 (東京出版) | 第 2,4 木曜日<br>午前        | 武蔵野公会堂       | 2000 円<br>程度  | 可兒恵子(76)              |
| 吉祥寺ゼミ                             | クリアー数学演習 I・II<br>A・B 受験編 (数研出版)                          | 月 2 回金曜日<br>午前         | 武蔵野<br>商工会議所 | 1000 円        | 山本紀代子(64)<br>山田洋子(66) |
| <b>パソコン</b>                       |                                                          |                        |              |               |                       |
| MY パソコン<br>戸塚三重子(66)              | プリント(エクセル)                                               | 第 1,3 水曜日<br>午前        | 72 年館        | 3000 円        | 山田洋子(66)              |
| 多面体<br>荒木純子(75)                   | プリント                                                     | 第 4 木曜日<br>13:00~16:30 | 72 年館        | 500 円<br>程度   | 菊島永子(85)              |
| スマホアプリ<br>荒木純子(75)                | はじめての Android<br>プログラミング 改訂版<br>(金田浩明著・SBクリエイティブ)        | 第 2 木曜日<br>13:30~      | 72 年館        | 500 円<br>程度   | 荒木純子(75)              |
| <b>自主ゼミ</b>                       |                                                          |                        |              |               |                       |
| 袖子の会                              | 数学における発見はいかになされるか VOL 1 帰納と類比<br>G,ポリア著、柴垣和三雄訳           | 第 3 火曜日<br>10:20~12:20 | 72 年館        | 2000 円<br>/学期 | 早川希尹子(67)             |
| プラムパソコン<br>荒木純子(75)               | プリント(Word 2010)                                          | 第 1,3 木曜日<br>午前        | 72 年館        | 1000 円        | 高林厚子(61)              |

(注)午前:10:00~12:00

今年度の夏季研修会は、7月21日(土)同窓会館で開催されました。今回は、早稲田大学スポーツ科学研究センター招聘研究員薄井澄誉子氏に『無理をしない健康づくり - 不便のすすめ -』と題し、身近な課題を分かり易くお話しいただき、実践を含め楽しいひと時を過ごしました。

研修会について、ご意見・ご要望を、研究部までお知らせください。たくさんの方に参加いただける研修会を企画していきたいと思っております。勉強会は、年度途中からの入会も可能です。研究部までお問い合わせください。

\* 研究部 連絡先 \* 平井真理 (74) \*\*\*\*\* 廣瀬加代子 (74) \*\*\*\*\* 中瀬泰恵 (86) \*\*\*\*\*

宮地晶彦研究室

博士前期課程理学研究科数学専攻理論数理学分野 1 年  
齊木 春霞 (2017)

初めに私が履修している授業について少し紹介させていただきます。宮地先生、大阿久先生の解析学はもちろん、他に確率統計や情報数理学の授業も履修しています。宮地先生の授業は関数解析に関するもので、前期の授業ではバナッハ空間や線形作用素について学びました。関数解析とは、学部 1,2 年生で学習した線形空間や幾何学の考えを無限次元の空間に応用した理論です。大阿久先生の授業では超関数の理論について学んでいます。これは中学校から大学まで扱ってきた関数の概念を拡張した理論です。確率統計の授業ではベイズの定理などについて学び、情報数理学の授業においてそれらの理論を応用した確率ロボティクスについて学習しています。現実世界でロボットなどを動かす際に生じる動作やセンサーの誤差などの不確かさを確率的に表現し、操作を実現するためにどのような方法があるか、といったことについて勉強しています。

宮地先生のご指導の下ゼミ形式で行われる数学講究では、『フーリエ解析入門(プリンストン解析学講義)』を読み、先生に助けをいただきながら発表を行っています。フーリエ解析は、ジョゼフ・フーリエが熱伝導の研究において温度の分布を表した微分方程式を発見し、これを解くために

考え出した理論から始まっています。前期はフーリエ級数(関数を三角関数の有限和で近似する)、フーリエ変換(フーリエ級数を周期的でない関数に拡張したもの)について学びました。複雑な関数でもフーリエ変換することによって単純な関数の重ね合わせで表すことができるため、CT スキャンやデジタル画像の圧縮に応用されています。まだ数学の研究がどのようなものなのかイメージが掴めていませんが、学部時代に学んだことを思い起こしながら学んでいます。

今年度は宮地先生が研究休暇を取られているので、学部のゼミ生はおらず私一人が宮地先生にお世話になっています。学部在学中は教員志望でしたが、現在は違う道を考えています。そのため先生と相談した結果、前述の通り解析学だけにこだわらず様々な分野を学ぶことにしました。元々ひとつのことを突き詰めるよりは色々な分野を学ぶことが好きなので、それぞれの授業で新しい知識を得ることが出来、どの授業も楽しく受けることができています。

宮地先生は来年度で定年を迎えるご予定なので、先生の貴重な時間を無駄にしないよう精進したいと思っています。



「齋藤百合 栗津キヨ 失明女子を考える会 そして今」

荒木 純子 (75)

今年、東京女子大学は創立 100 周年を迎えました。この東京女子大学に、第 1 期生として入学した全盲の女性齋藤百合さんがいたことは、ご存知でしょうか？今でこそ、障がいを持つ人に、門戸を開く大学は増えてきましたが、100 年も前に広い寛容の心を持って、門戸を開いたのは東京女子大学だけでした。

齋藤百合さんは、たとえ目が見えなくても、自立した女性として結婚をし、子供を育て、社会参加をしなくてはならないと考えて実践をした人です。そして、盲目の女性たちに教育を受け、障がいのある人たちが生活しやすくなるよう活動をしました。

この齋藤百合さんを師と仰ぎ、教えに従い、東京女子大学に入学した全盲の女性に栗津キヨさんがいます。栗津キヨさんをモデルにした小説

「ふみ子の海」(市川信夫著、理論社)があります。この小説は、近藤明男監督により、2007 年に同名の映画として上映されました。

埼玉支部は、この「ふみ子の海」を上映したことがあり、私もこの映画で栗津キヨさんを知り、同時に同窓会主催のパソコン教室で、私が担当しているクラスに在籍している伊

藤泰子さんが、栗津キヨさんと同じクラスだったことが分かりました。

それ以降、有志で、埼玉支部交流奉仕部の協力を得ながら、「ふみ子の海」を園遊会で上映する傍ら、数年にわたり伊藤泰子さんを囲み、齋藤百合さんと栗津キヨさんの足跡をたどるといふ会合を重ねてきました。栗津キヨさんには「光に向かって咲け」(岩波新書)という著書があります。これは、齋藤百合さんの一生を著したのですが、この本の作成は、栗津キヨさんを支えながら、クラスメートが丸になって作った本です。齋藤百合さんと栗津キヨさんの事を調べていくと、そこには東京女子大学の「犠牲と奉仕」という建学の精神が深く根付いていることも、知ることになりました。

この活動の結果を、昨年「齋藤百合 栗津キヨ 失明女子を考える会 そして今」という小さな冊子にまとめ、支部長会、園遊会、東京女子大学創立 100 周年記念祝賀会等で配布することができました。

現在、この有志の集まりは、「ふみ子の会」として同窓会の自主グループとして、活動しています。この活動は、同窓生そして在学生に、齋藤

百合さんと栗津キヨさんの事を知ってもらうこと、東京女子大学は「犠牲と奉仕」という理念に基づいた、温かい心を持った大学であることを、広く知ってもらうことにあります。

「光に向かって咲け」は定価 820 円のところ 500 円で、「齋藤百合 栗津キヨ 失明女子を考える会 そして今」は、無料で配布しております。ご興味のある方は、数専会までご連絡をいただければ、お渡しすることができます。



写真の前列左が伊藤泰子さんです。今年の園遊会にて。

園遊会バザーのご報告

富岡 富美子 (83)

今年は、83 年卒が園遊会バザーの当番学年とのことで、クラスの皆に連絡したところ、当日のお手伝いに 8 名が集まってくれました。また、行けないけど品物を送ったよというメールもあり多くの同級生が協力してくれたのが有難かったです。



バザー当日は、役員の皆様がすでに大方の準備をしてくださり、私たちはバザーの手順を教えてもらい、おそろいの数専会エプロンをかけ売り子に早変わり。好天に恵まれ、お客様も次々にいらっしゃるなか、数専会の先輩方が大勢来校され、89 歳になられる大先輩からは、「数専会」という名前が戦後に数理科ができたころからあったというお話も伺えました。ちょうど東京女子大学創立 100 周年という記念の年に当番をさせていただき、先輩方が引き継いでこられた数専会の歴史にも触れることができたのは幸運でした。

当番の合間にキャンパスを散策させてもらい、所々に残る昔の面影に 35 年前の記憶がすぐに蘇りました。バザー終了後は、西荻窪のスペイン料理のお店でミニクラス会を開催し、久しぶりに会った同級生とさらに昔話に花を咲かせることができました。

準備から片付け、そして俄か当番の私たちの面倒まで見てくださった今北会長を始め役員の皆様に本当に感謝いたします。

【ご寄付に感謝】個人の方々からご寄付を賜り、大変ありがとうございました。

【編集後記】

会員の皆様の充実した活動を少しでもご紹介できましたら幸いです。更に多くの方々のご参加をお待ちしております。なお、数専会維持運営のため、寄付のご協力をお願いいたします。

振込先…東京女子大学同窓会数専会<口座記号番号> \*\*\*\*\*